RANGER

**英国海軍による北グリーンランド遠征探検７０周年を迎える、記念すべき2022年。チューダーは、この果敢な冒険の精神を体現するツールウォッチとして、*マニュファクチュール* キャリバー MT5402およびクイックアジャストクラスプを搭載する39mm径モデル、レンジャーを世に送り出す。**

**1952年７月８日、北グリーンランド遠征隊は氷床研究を目的とした２年間の科学任務のため、ロンドンのテムズ川のほとりの町、デプトフォードからグリーンランドへと乗り出した。英国の科学者や海軍隊員で構成されたメンバーの腕に着けられていたのは、チューダーで初めて自動巻機構と防水性を同時に備え完成したばかりのオイスター プリンス。複数の地点で詳細にわたる氷河学的および地震学的調査を行うことになる彼らに、チューダーはこんな依頼をした。極寒の環境で着用される３０個のオイスター プリンスの性能データを収集して欲しいと。最先端の時計製造技術と歴史的な美学が結びつく最新作レンジャーが示すのは、北極探検の先駆者たちに宿った冒険心そのものである。**

**KEY POINTS**

1. 39mm、サテン仕上げのスチール製ケース、スチール製固定ベゼル
2. グレイン仕上げのマットブラック ダイアル、ドーム型、スイスのスーパールミノヴァ®コーティング(グレードA)を施したアワーマーカー
3. 「レンジャー」針、スイスのスーパールミノヴァ®コーティング(グレードA)
4. COSC認証かつシリコンバランススプリングを備える*マニュファクチュール* キャリバー ＭＴ5402、約70時間のパワーリザーブ
5. 3種類のブレスレットチョイス：レッド&ベージュのストライプ入りジャカード織のオリーブグリーンファブリックストラップ、レザー&ラバーのハイブリッドストラップ、またはチューダー独自の“T-fit”クイックアジャストクラスプ付きスチール製ブレスレット
6. 5年間の国際保証

**THE RANGER SAGA**

レンジャーの名がチューダーの歴史に登場したのは、英国北グリーンランド遠征探検より遥か前のこと。1952年から1954年にかけて遠征隊員が着用したチューダー ウォッチのモデル名は異なるものだったが、その後発表されたレンジャー モデルこそが、この時期にチューダーが生み出した堅牢で実用的、そして適正な価格が設定されたツールとしての探検時計のコンセプトを永続させてきたのだ。

チューダー レンジャーの起源は1929年にまで遡る。「The TUDOR(チューダー)」の商標登録から３年後、ハンス・ウイルスドルフは「Ranger(レンジャー)」を登録したのである。当時、この名称は特定のモデルを示すためではなく、チューダーの時計に冒険的な要素を付加するために使用された。現在レンジャーとして認識されている意匠が登場したのは1960年代に入ってからのことで、発光塗料がふんだんに塗布された3（日付表示の無いモデルのみ）、6、９、１２のアラビア数字や独特のデザインの針が印象的だろう。

その歴史の中で多くのバリエーションが展開されてきたレンジャー。日付表示の有無、自動巻または手巻、ダイアルにチューダー ローズまたは盾のマークがあしらわれたモデルまで実に幅広い。早くも１９７３年には、「レンジャー II」という名称でケースと一体化させたブレスレットを備えるバージョンもラインアップしていた。

**THE SPIRIT OF A TOOL WATCH**

新しいレンジャーは、自らの歴史の中で確立された３、６、９、１２のアラビア数字インデックスを配したダイアルを筆頭とするデザイン基準を重んじながら、高性能*マニュファクチュール* キャリバーやチューダー独自の“T-fit”クイックアジャストクラスプといった最先端技術を採用している。堅牢で実用的、そして手の届く存在のツールウォッチ。本モデルは、北グリーンランド探検隊が携行したオイスター プリンスとともに誕生した、この探検時計の伝統を受け継いでいるのだ。

実用性に基づいたこの伝統の象徴として、レンジャーの39mm径ケースとブレスレットは全体にマットな質感をもたらすサテン仕上げとし、「ツールウォッチ」の純粋な精神を表現している。ただし、ケースが描く曲線を強調するために、ベゼルの内縁など一部の要素にはポリッシュ仕上げが用いられている。またダイアルに目を向ければ、歴史からの影響を色濃く受けているディテールに気づくだろう。ベージュの発光塗料があしらわれたアワーマーカーは、グレイン仕上げのマットブラック ダイアルとコントラストを成すと同時に、チューダーのロゴマークのトーンに呼応する。時針は丸みを帯び、分針は角張ったいずれも矢印型の針もまた、レンジャーならではのデザイン。秒針の先端は新たにバーガンディカラーを採用している。

***MANUFACTURE* CALIBRE MT5402**

レンジャーは*マニュファクチュール* キャリバー MT5402を搭載している。堅牢性、耐久性、信頼性そして精度を兼ね備えたこのムーブメントは、2ヶ所で固定されたトラバーシングブリッジによって支持される可変慣性テンプを有している。また非磁性のシリコンバランススプリングを備えるほか、MT5402はスイス公認クロノメーター認定を取得している。その認定ではムーブメントの状態で日差が-4秒から＋6秒を基準としているが、チューダーはさらにその上、腕時計として組みあげられた状態で日差が-2秒から+4秒という、より高い基準を達成している。

その他の特筆すべき特徴は約70時間のパワーリザーブ。それは金曜日の夜に腕時計をはずし、月曜日の朝に身に着けたときに再びゼンマイを巻く必要がないことを意味する。

**JACQUARD, STEEL OR HYBRID BRACELET**

チューダーは2010年にいち早くファブリックストラップを採り入れて以来、常に先駆者であり続けている。フランスのサン・テティエンヌで150年以上家族経営を続けるジュリアン・フォール社によって、19世紀製の織機を用いて生み出されるファブリックストラップは、品質と快適さの両方を実現する唯一無二の存在である。2010年に初めてヘリテージ クロノのためにファブリックストラップを採用する前から続くパートナーシップは、類まれなるノウハウを生み出し、2020年に記念すべき10周年を迎えた。

レンジャーに合わせるのは、２本の赤いストライプと１本のベージュストライプが入ったオリーブグリーンのファブリックストラップ。

また本モデルでは、セルフサイズ調整を可能にする“T-fit”クイックアジャストクラスプを備えたサテン仕上げスチール製ブレスレットも選択可能だ。工具不要の簡単な操作で、着用者自身が8mmの長さを５段階で調節することができるようになっている。

さらにもう一つの選択肢として、フォールディングクラスプを備えたブラックレザー＆ナチュラルラバーのハイブリッドストラップも用意している。レザーにはファブリック調の型押しが施され、ベージュのトップスティッチがあしらわれている。

**FIELD TESTING**

北グリーンランド遠征探検は、チューダーとそのツールウォッチの未来を変える出来事だったと言っても過言ではない。チューダーにとってそれは、現実の過酷な状況下で長期にわたり行われた初めてのテストとなった。遠征隊員はBBCが毎時発する信号と比較して、それぞれ着用しているオイスター プリンスの精度の変動をモニターし、専用のノートに記録した。このプロジェクトのために用意された時計は、現地で想定される気温を考慮して“北極仕様”の特別な潤滑油が用いられたうえ、防寒着の上からでも着用できるよう延長パーツを備えていた。グリーンランドから帰還した隊員の一人がチューダーに手紙を書いて送った。アーカイブに保管されているその手紙には、彼が携行した時計は「驚くべき精度を維持し」、「手で巻き上げる必要は一度もなかった」と記されている。

“破壊テスト”と呼ばれるこの試験方法は、極限の環境下の現場で専門家によって時計が評価されるもので、１９５２年に開始したチューダー初の大々的な広告キャンペーンのテーマと見事に合致している。そしてこのアプローチによってチューダーのツールウォッチの数々が開発され、世に出ることになったのは言うまでもない。この堅牢性の概念は、その後の数十年にわたるブランディングが証明しているように、常にチューダーの哲学の中心にあり続け、審美性やプレステージ性よりも、困難な条件下での技術的パフォーマンスに重きを置くブランドの姿勢を物語っている。1970年代初頭のチューダー カタログでは、「仕事道具のチェーンソーと同様の慎重さで時計を選んだ」と語る木こりがレンジャーを着用して登場している。

**THE TUDOR GUARANTEE**

1926年にハンス・ウイルスドルフによりブランドが創設されて以来、チューダーが持つ理想の腕時計を作るためのビジョンは変わらない。それは終わりなき堅牢性や耐久性、精度の追求である。これまでの経験と類まれなる品質を生み出すためのノウハウの蓄積により、チューダーはすべての自社製品に5年間の国際保証を適用している。

**REFERENCE 79950**

**CASE**

39mm スチール製ケース、サテン仕上げ

**BEZEL**

スチール製スムースベゼル、サテン仕上げ

**WINDING CROWN**

スチール製スクリュー式リューズにチューダーローズのレリーフ

**DIAL**

ブラック、ドーム型

**CRYSTAL**

ドーム型サファイアクリスタル

**WATERPROOFNESS**

100m（330フィート）

**BRACELET**

次の3種のいずれか：

スチール製３列リンクブレスレット/“T-fit”セーフティキャッチ付きフォールディングクラスプ

レザーとラバーライニングによるハイブリッドストラップ/スチール製フォールディングクラスプ＆セーフティキャッチ

ベージュとレッドのライン入りグリーンファブリックストラップ/バックル

**CALIBRE**

*マニュファクチュール* キャリバー MT5402

両方向回転ローター搭載の機械式自動巻ムーブメント

**PRECISION**

COSCによるスイス公認クロノメーター認定

**FUNCTIONS**

センター配置の時針、分針、秒針

秒針停止機能による正確な時刻設定

**OSCILLATOR**

スクリュー調整式可変慣性テンプ

非磁性シリコンバランススプリング

振動回数： 28,800/ 時(4HZ)

**TOTAL DIAMETER**

26 mm

**THICKNESS**

5 mm

**JEWELS**

２7石

**POWER RESERVE**

約70時間